

## 平成25年度 実験・実習技術研究会 in イーハートブいわて参加報告

菅田 敏則・豊田 英之・志田 暁雄・野田 浩平・押味 洸 電気電子・情報技術分野  
三間 達也・高柳 充寛・近藤 みずき 化学・生物技術分野  
山田 修一 総合安全・情報管理技術分野

### 1. はじめに

実験・実習技術研究会は、総合技術研究会と隔年で開催されており、全国の大学・研究所・高専の技術系職員による日常業務の中での改良や改善、新たな取り組みなどについての発表や情報交換の場となっている。今回は東日本大震災から3年が経過した東北の地である岩手大学で開催され、参加機関は80、参加者の総数は400名を超え、本学からは13名が参加した。

### 2. 概要

期日：平成26年3月5日（水）～6日（木）

場所：岩手大学 学生センター棟

主催：岩手大学 技術部

記念講演

「東日本大震災からの水産業復興を支援する食品加工技術」

講師：岩手大学 農学部教授

岩手大学三陸水産研究センター長

三浦 靖 氏

基調講演

「高等教育をめぐる現状と課題について」

講師：文部科学省高等教育局専門教育課

課長補佐 小谷 直和 氏

### 3. 研修内容

開会式の後に記念講演と基調講演が行われたが、参加人数が多く2会場に分かれて聴講する

こととなった。その後、口頭発表およびポスター発表となり、1日目の終了後に別会場で情報交換会が行われた。2日間での発表数は口頭発表で72件、ポスター発表は102件であった。

本学からは山田修一氏の「技術職員による特別教育の学内実施」と題した口頭発表1件と、宮正光氏の「地域貢献・国際協力としての科学教育啓発活動の紹介」、近藤みずき氏の「社会貢献活動における科学教育教材の共同利用について」と題した2件のポスター発表を行った。

### 4. おわりに

他機関の発表では、学生実験に関する内容や地域貢献の活動報告、安全衛生に関する取り組みなど多くが興味深い内容であった。本研究会で見聞したことを自らの糧とし、今後の業務遂行に多少なりとも生かせるように日々努力していきたいと思う。

